

令和5年度 公益財団法人日本パラスポーツ協会
公認 パラスポーツコーチ養成講習会
開催要項

1 目的 パラリンピックをはじめとする国際大会で活躍する競技者に対し、専門的に育成・指導ができる高度な技術を備えた指導者を養成することを目的とする。

2 主催 公益財団法人日本パラスポーツ協会

3 日程 【前期】令和5年6月23日(金)～25日(日):3日間
【後期】令和5年12月15日(金)～17日(日):3日間

4 会場 味の素ナショナルトレーニングセンター 屋内トレーニングセンター・ウエスト
〒115-0056 東京都北区西が丘3-15-1
<https://www.joc.or.jp/training/ntc/>

5 定員 20名程度

6 受講資格 下記の①、②の両方を満たす者。

① 日本パラスポーツ協会公認の中級または上級障がい者スポーツ指導員資格の有資格者。

② 令和5年度日本パラスポーツ協会登録競技団体に所属し、コーチとしての活動に実績を有し、所属団体の推薦がある者(別紙「日本パラスポーツ協会登録競技団体一覧」参照)。

※注1)競技団体にて、現在、競技者の強化・育成に携わる方が対象となります(申込書・推薦書に役職名を記入してください)。

※注2)申込書の活動歴や推薦書の指導歴の内容によっては対象とならない場合があります。

7 申し込み先・問い合わせ先について

別紙の受講申込書に必要事項を記入し、メールまたは郵送にて下記まで送付すること。また、別紙、推薦書は必ず推薦団体により作成し捺印の上、申込書に添付すること。なお、競技団体に複数の推薦を行う場合は、必ず優先順位を競技団体推薦書に記入すること。

※メールでの申込みをされる方は、申込書はExcel形式で、推薦書は押印しPDF形式でお送りください。

※メール件名を「パラスポーツコーチ養成講習会申込(氏名)」としてお送りください。

◆申込先：公益財団法人日本パラスポーツ協会 スポーツ推進部 担当者 山下
〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6
部直通 TEL:03-5695-5420 FAX:03-5641-1213
申込用メールアドレス y-takayama@parasports.or.jp

8 申込期間 令和5年4月14日(金)～5月10日(水)<必着>

9 受講者の決定

(1)申込書および推薦書に記載された内容を確認し、受講者を決定する。

ただし、受講資格を満たした者が定員を大幅に超えた場合には抽選を行う。

(2)受講の可否については、本人宛に通知する。(申込み締切り後、14日以内に郵送)

10 受講料 20,000 円

・支払いは事前振込となります。振込先は受講決定通知時にご案内します。

11 講習課程

【前期】:16 時間

No.	科 目 名	時間	No.	科 目 名	時間
1	国内外のパラスポーツの現状	2.5	6	競技団体における強化の現状 ※3	1.5
2	日本代表選手団としての心得	1	7	活動報告	2
3	アンチ・ドーピング	2	8	指導上のリスクマネジメント	2
4	ICT を活用した競技スポーツの実践 ※1	2	9	環境と生理	2
5	最新情報の提供① ※2	1			

【後期】:15.5 時間

No.	科 目 名	時間	No.	科 目 名	時間
10	チーム運営上のリスクマネジメント	3	15	女性とスポーツ ※6	2
11	スポーツ心理学	2	16	情報収集と活用	2
12	メディア対応	2	17	スポーツ仲裁と関係法規	2
13	最新情報の提供② ※4	1	検定試験		
14	選手のメンタルマネジメント ※5	1.5			

・※1～6 の科目は有資格者対象の資格更新のための講習会を兼ねて実施します

・前・後期の科目は入れ替わる場合があります

12 検定試験

(1)受験対象:当該年度の講習会前・後期の全課程を修了した者

(2)試験方法:筆記試験

(3)合否通知:受験者本人宛に検定試験後 14 日以内に郵送にて送付する。

13 登録

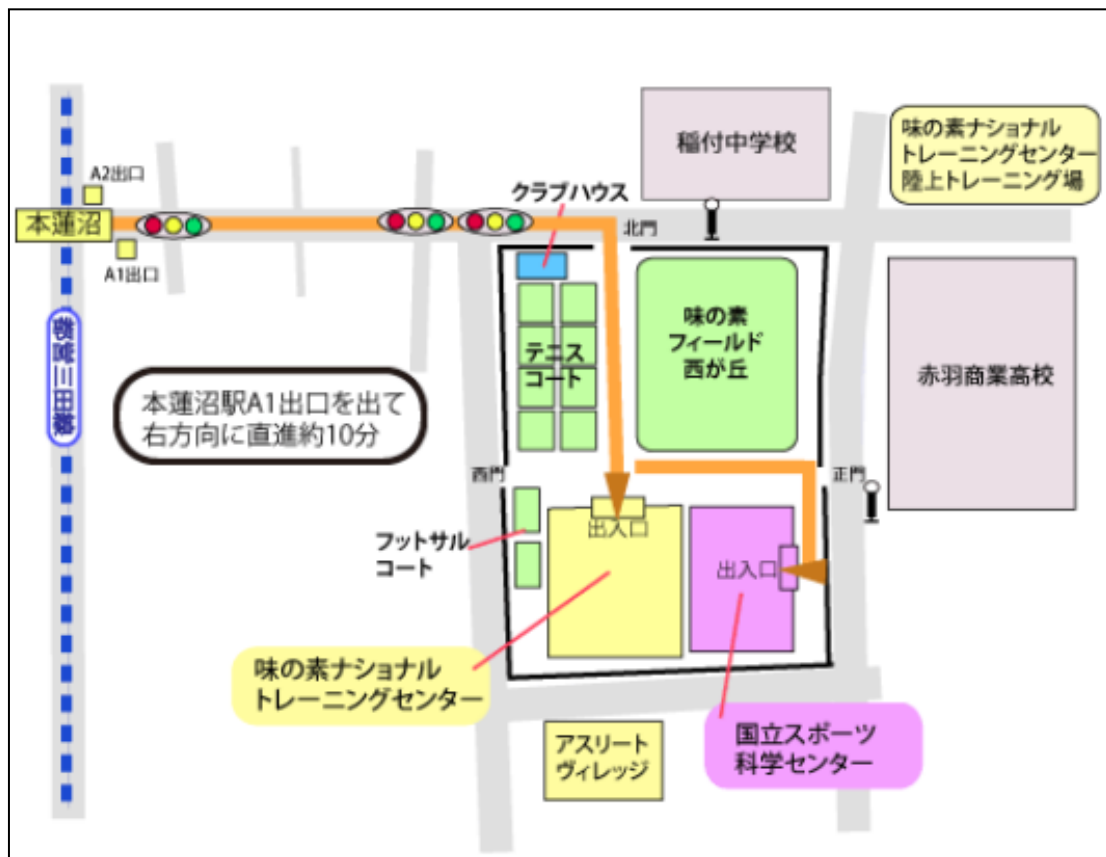
検定試験に合格した者には、パラスポーツコーチ資格の登録手続きに関する資料を本人宛に郵送する。

14 その他

- (1)本講習会受講に際し取得した個人情報は、本講習会関係資料の送付および本事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を利用する場合は、その旨明示し了解を得るものとする。
- (2)推薦団体は受講者の推薦に際して、上記の受講資格を確認したうえで、さらに推薦者(受講希望者)の障がい者アスリートへのコーチとしての資質、活動実績の状況を判断し推薦をすること。
- (3)受講者としてふさわしくない行為があったと認められる場合は、受講を取り消すことがある。
- (4)講習開始時刻より 10 分以上の遅刻は、欠席扱いになるので十分に注意すること。なお、公共交通機関に遅れが生じた場合は、「遅延証明書」を必ず持参し事務局に申し出ること。
- (5)全ての講習において主催者からの許可のない撮影・録音・録画等は禁止とする。
- (6)手話通訳(要約筆記)が必要な場合は、その旨を申込書に記載すること。手話通訳者(要約筆記)の準備は主催者が行うが、受講キャンセルに伴う手話通訳者(要約筆記)への費用発生については、受講者の負担とする。
- (7)講習会参加者には、講習期間中の事故と傷害に備え保険を主催者において一括加入する。補償内容は、死亡・後遺障害 1,000 万円、入院日額 5,000 円、通院日額 3,000 円としている。これ以上の補償を望む場合には、個人で別途保険に加入すること。

15 会場

●味の素ナショナルトレーニングセンター 屋内トレーニングセンター・ウエスト



最寄駅

●都営地下鉄三田線 本蓮沼駅下車徒歩 10 分

●JR 埼京線・京浜東北線・宇都宮線・高崎線 赤羽駅下車

赤羽駅西口よりバス

●4番乗場池袋行・日大病院行 国立西が丘競技場北門下車徒歩5分

●5番乗場国立西が丘競技場行き 国立西が丘競技場下車徒歩3分

日本パラスポーツ協会登録障がい者スポーツ競技団体一覧

※参考: 令和4年度一覧

No.	団体名	No.	団体名
1	全日本ろうあ連盟ｽﾎﾟｰﾂ委員会	42	日本知的障がい者陸上競技連
2	日本視覚障害者団体連合ｽﾎﾟｰﾂ協議会	43	日本聴覚障がい者ラグビーフットボール連盟
3	ｽﾎﾟｰｼｬﾙオリンピｯｸｽ日本	44	日本デフゴルフ協会
4	精神障がい者ｽﾎﾟｰﾂ推進委員会	45	日本デフ水泳協会
5	全日本知的障がい者ｽﾎﾟｰﾂ協会	46	日本デフバドミントン協会
6	全国ｱﾀﾞﾌﾞﾃｯﾄﾞｲｱﾋﾞﾂｸﾞ協議会	47	日本デフバレーボール協会
7	全日本グランドソフトボール連盟	48	日本デフ陸上競技協会
8	全日本車椅子空手道連盟	49	日本電動車椅子サッカー協会
9	全日本視覚障害者ボウリング協会	50	日本トライアスロン連合
10	全日本柔道連盟	51	日本パラアイスホッケー協会
11	日本IDバレーボール連盟	52	日本パラアスレティックスイミング協会
12	日本アンパティサッカー協会	53	日本パラサイクリング連盟
13	日本FIDバスケッボール連盟	54	日本パラ水泳連盟
14	日本車椅子ソフトボール協会	55	日本パラバドミントン連盟
15	日本車いすツインバスケッボール連盟	56	日本パラバレーボール協会
16	日本車いすテニス協会	57	日本パラパワーステイクス連盟
17	日本車いすバスケッボール連盟	58	日本パラ陸上競技連盟
18	日本車いすラグビー連盟	59	日本パラアフリゲーション協会
19	日本ゴールボール協会	60	日本ブラインドサッカー協会
20	日本CPサッカー協会	61	日本ブラインドテニス連盟
21	日本視覚障害ゴルフアス協会	62	日本ブラインドマラソン協会
22	日本視覚障害者柔道連盟	63	日本パラバレーボール連盟
23	日本視覚障害者卓球連盟	64	日本ボッチャ協会
24	日本肢体不自由者卓球協会	65	日本ローイング協会
25	日本障害者ｽｷｰ協会	66	日本ろうあ者卓球協会
26	日本障害者ゴルフ協会	67	日本ろう者サッカー協会
27	日本障がい者乗馬協会	68	全日本テコンドー協会
28	日本障害者ｽｷｰ連盟	69	日本車いすカーリング協会
29	日本障害者ｽﾎﾟｰﾂ射撃連盟	70	日本車椅子バドミントンボール連盟
30	日本障害者フライングディスク連盟	71	日本車椅子ビリヤード協会
31	日本身体障害者アーチェリー連盟	72	日本セリング連盟
32	日本身体障害者野球連盟	73	日本デフバレーボール協会
33	日本ｽﾎﾟｰﾂウェルネス吹矢協会	74	日本パラダンススポーツ協会
34	日本ソールバスケッボール協会	75	日本パラフェンシング協会
35	日本ソールバフットボール協会	76	日本ブラインドラグビー協会
36	日本卓球バレー連盟	77	日本ろう空手道協会
37	日本知的障がい者サッカー連盟	78	日本ろう自転車競技協会
38	日本知的障害者水泳連盟	79	日本ろう者柔道協会
39	日本知的障がい者ソフトボール連盟	80	日本ろう者ｽｷｰ協会
40	日本知的障がい者卓球連盟	81	日本ろう者テニス協会
41	日本知的障がい者フットソフトボール連盟	82	日本ろう者ボウリング協会
		83	オリンピック日本